

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1262
施設名	西葛西ちとせ保育園
施設所在地	江戸川区西葛西2-17-15
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵本に親しむ

絵本『おやさいとんとん』の絵本に出てくる野菜に触れてみる

<テーマの設定理由>

・絵本の楽しみ方として、物語の内容を絵本の絵や文章によりイメージしながら楽しむことが多いが、0歳児クラスの子どもたちは経験をより大切にし、絵本に出てくる物に触れ、実際に絵本と実物をリンクさせて触れ合うことで、今後絵本をより楽しむためのきっかけづくりとするため。

2. 活動スケジュール

- ・グループタイムでの読み聞かせを行う。
- ・絵本と同じように野菜を並べ、自由に触れてみる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・絵本『おやさいとんとん』
- ・にんじん、じゃがいも、たまねぎ、ブロッコリー
- ・野菜を置くバット

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・1週間朝のグループタイムで読み聞かせを行った後、絵本と同じように実物の野菜をならべ、実際に触って五感で感じる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・読み聞かせでは、保育者の指さす方へ視線を合わせながら絵本を楽しんでいた。
・実際に野菜に触れる活動を行うと、料理されたブロッコリーなどは見たことはあっても、調理前の野菜を見たり触れたりする機会は少なかったようで、最初は怖がる姿も見られた。保育者が率先して触れたり、興味を持った友だちの姿を見ることで、不安そうにしていた児も興味を示すようになった。
・真剣な表情で手を伸ばして触れたり、野菜の感触を知り笑顔を見せる場面が多かった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

絵本の読み聞かせや音のリズム、動作の真似を楽しむことが多い為、最初はおやさいトントンの絵本でも同じように楽しんでいたが、実際に野菜にも触れてみることで、おままごとの中で同じ野菜を見つけて保育者に見せたり、給食の際に知らせると喜ぶ姿が見られるようになり、絵本の楽しみ方が広がった。